

平成29年第3回 千葉市選挙管理委員会臨時会会議録

1 日 時	平成29年10月22日(日) 午後8時00分～午後9時10分					
2 場 所	選挙管理委員会室					
3 出席 委員	委員長	山本 宏行	委員	伊藤 晶		
	委員	千葉 通子	委員	松戸 敏雄		
4 出席 書記	事務局長	原 誠司	次 長	舩越 俊雄		
	選挙班主査	宮本 道夫	管理班主査	宮川 総一郎		
5 議 題	報告第41号	衆議院議員総選挙における投票用紙の誤交付について				
	報告第42号	地方自治法等の法令に基づく直接請求に必要な選挙人の数を告示したことについて				
	報告第43号	衆議院議員総選挙における投票状況について				
6 議事の概要	<p>(1)前回会議録の審査</p> <p>第10回定例会の会議録を、案のとおり承認した。</p> <p>(2)議題</p> <p>報告第41号 衆議院議員総選挙における投票用紙の誤交付について</p> <p>(報告第41号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>報告第42号 地方自治法等の法令に基づく直接請求に必要な選挙人の数を告示したことについて</p> <p>(報告第42号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>報告第43号 衆議院議員総選挙における投票状況について</p> <p>(報告第43号については、異議なく、原案のとおり承認された。)</p> <p>(3)その他</p> <p>①「千葉湊大漁まつり～第41回千葉市民産業まつり～」における選挙啓発の参集等について再度説明した。</p> <p>平成29年11月3日(金) 午前11時 ポートパーク内の指定のテントへ集合</p> <p>バスで来場する際は、千葉中央コミュニティセンター側から発着するルートバスの利用を案内した。</p> <p>②次回委員会について</p> <p>次回の定例会は、11月17日(金)午前10時から開催</p>					
7 会 議 経 過	<p>(要約)</p> <p>報告第41号について</p> <p>松戸委員 「今回の事例は、予想もつかないミスが起きてしまったということか。」</p> <p>事務局 「全く予想していなかった。県選管へも報告したが、このような事例は、聞いたことがないと言われている。」</p> <p>千葉委員 「ヒヤリハット事例集にも掲載されていなかった事例なのか。」</p> <p>事務局 「掲載されていない。今回が初めての事例である。」</p> <p>伊藤委員 「持参した不在者投票の投票用紙は、どのような投票用紙なのか。」</p> <p>事務局 「恵那市選管が本人に交付した投票用紙である。今回のミスは、本人が恵那市選管へ不在者投票の投票用紙の請求手続きを行い、郵送された投票用紙等を持参して美浜区の投票所へ来所した。従事していた職員は千葉市の選挙人名簿の登載者ではないにもかかわらず、選挙人の名簿対照を怠り、更には、処理方法について区選管へ相談しないまま、誤って</p>					

恵那市の投票用紙を引き換えのうえ、本市の投票用紙を交付し、投票させてしまったのが、概要である。」

伊藤委員 「恵那市の不在者投票の投票用紙は、美浜区選管にあるのか。」

事務局 「現在、美浜区選管で保管している。不在者投票期間は投票日前日の土曜日までとなっており、投票日当日は不在者投票ができないことから本人へ説明し、受けるべきではなかった。」

また、投票事務従事者説明会においても、このような事例の場合、事前に区選管へ連絡するように投票・開票事務取扱要領に記載してあったにもかかわらず、発生してしまったミスである。」

松戸委員 「名簿対照係、用紙交付係など複数の職員がいたにもかかわらず、なぜこのような対応をしてしまったのか。」

事務局 「事情聴取した美浜区選管によると、庶務係と事務主任の職員が相談し、誤って処理してしまったとの報告を受けている。」

千葉委員 「他市でも様々なミスが発生している記事が新聞報道されている。」

事務局 「県内のほか、一部の政令指定都市でもミスが発生しており、新聞報道されている。」

山本委員長 「小選挙区については、恵那市の候補者名が記載されていれば、開票所で無効票として判別できるが、比例代表と国民審査については、判別できないと思われる。」

事務局 「投票した恵那市の選挙人が投票用紙に記載した内容は全くわからないが、比例代表と最高裁国民審査については、判別がつかないことから正しく記載されていれば、有効票として処理されることとなる。」

山本委員長 「選挙管理委員会の対応策として、周知徹底を図ったのか。」

事務局 「美浜区選挙管理委員会へは、直ちに全投票所に対し選挙人名簿の名簿対照を必ず行うこと及び選挙人名簿に登載されていない場合は、投票させないことの2点について周知徹底を図り、他の区選管へも同様に周知徹底を図ったところである。」

報告第42号について

千葉委員 「昨日の期日前投票者数を見ただけでも、投票者数が非常に多かったことが伺える。」

事務局 「昨日の電話対応においても、期日前投票に関する問合せが多く、投票所によっては、1時間待ちになった投票所もあったと聞いている。台風接近に伴い、気象庁が期日前投票の利用を促進したこともあり、初めて期日前投票に来られた選挙人も多かったことから、宣誓書の記載所が混雑していたことも伺っている。」

千葉委員 「普段の区役所来庁者数よりも多かったと思われる。」

事務局 「最終日の混雑を考慮し、金曜日に各区選管に対し当日投票システムの追加配備や期日前投票所内のスペースを拡充するなど指示したところであるが、予想以上に選挙人が来所したことから、行列となってしまった。」

松戸委員 「今日、投票所へ車で行ったが、駐車場が大変混み合っていた。」

事務局 「天候不順の影響もあり、期日前投票所の駐車場も渋滞が発生していたことも聞いている。」

松戸委員 「今、報告を受けた投票者数には、期日前投票者数は含んでいないのか。」

事務局 「期日前投票者数と不在者投票者数は含まれていない。19時現在で各投票所で投票した合計であり、残り1時間の投票者数と期日前投票者数、不在者投票数数を加算した投票者数が最終投票者数となる。現在の推察では、投票率が50%を切ることが見込まれ、史上最低の投票率となる可能性がある。」

山本委員長 「前回の投票率はどのくらいであったのか。」

事務局 「前回の平成26年12月に執行した衆院選では、51.26%であった。」

上記のとおり、会議のてん末に相違ないことを確認し、署名する。

平成29年11月17日
